

平成27年度 導入機器の紹介

新製品・新技術開発等を進める際に企業の皆様にご活用いただけるよう平成27年度に導入した機器3種をご案内します。

なお、ご利用に当たり、ご不明な点や利用方法の詳細等については、お手数ですが、設置されている担当部にお問い合わせ願います。

機器名称 設置部門（連絡先） 機器概要	利用形態		
	依頼 試験	施設 利用	研究
<p>サーマルデバイス評価装置 材料技術部門（長野市若里 1-18-1、TEL 026-226-2107）</p> <p>航空機関連の部品・装備品をはじめとする工業製品の構成部材、パワーデバイス等の熱特性を非破壊で評価する装置です。伝熱グリス、伝熱シート等の粘・弾性材料の熱伝導率測定も可能です。</p>	○	○	○
<p>プラズマ発光・質量分析装置 精密・電子技術部門（岡谷市長地片間町 1-3-1、TEL 0266-23-4053）</p> <p>溶液中の元素をプラズマ中で励起やイオン化させて定量分析する装置です。各種材料の品質管理だけでなく、環境規制物質対応（RoHS指令、REACH規制等）等、目的に合わせた定量分析ができます。</p>	○	×	○
<p>統合化CAEシステム</p> <p>工業製品の設計・開発工程を支援するコンピュータシステムの総称で、高度なシミュレーション、高精度な試作が可能です。コンピュータ上で様々な検証を行うことで、試作回数が減り、短期間で高品質な製品の市場投入が可能となり、トータルコスト削減、環境負荷低減につながります。</p>	○	○	○

<表及び個票における凡例>

- ・利用形態 以下の3形態で利用できます。○は「利用可」、×は「利用不可」です。
 - 「依頼試験」企業の皆様の依頼により当センターが測定分析試験等を行います。
(有料)
 - 「施設利用」企業の皆様が当センターの機器を使用し、測定分析等を行っていただくものです。(有料)
 - 「研究」 企業の皆様と当センターが共同で行なう共同研究、企業の皆様からの委託を受け、課題を解決する受託研究です。
- ・設置部門（担当部門等） 機器の担当窓口、連絡先です。詳細は、こちらへお問い合わせ下さい。